

ふくし：わたらい

社 協 情 報



1月号



R4・1・4発行

ふれあいネットワーク

度会町社会福祉協議会

<http://www.watarai-syakyo.com/>

TEL 62-1117



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は社協会費、各種募金をはじめ、本会の活動に対し多大なるご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨今新型コロナウイルスの影響を受け、予定していた事業が規模縮小や中止を余儀なくされるなど、大変

ご迷惑をおかけしておりますがまだ暫くは感染対策を強化しながら終息を願うところでございます。

本年も、地域福祉活動計画に掲げる地域住民が互いの助け合い支え合いを基本理念に、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域福祉向上のため関係機関と連携を密にし、役職員一丸となり努力を続けてまいりますのでなお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

す。

結びに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和4年 元旦

度会町社会福祉協議会
会長 福井利彦

『我が町をきれいに』



12月5日（日）に度会町ボランティアグループ連絡会による缶・ゴミ拾いがありました。町内5つのボランティアグループの会員と有志のボランティアの総勢50名が参加し、早朝から町内各地に分かれ、行いました。



この活動は「我が町をきれいに」を目的に毎年行っています。参加者より、「今回は、不織布マスクとたばこの吸い殻のゴミが多かった。たばこのゴミはきちんと始末しないまま、山林などに捨てると火事になる可能性もあるので、十分に気をつけてほしい」と言われてました。

一人一人の心がけによってポイ捨てなどはなくして

いくことができると思います。よりきれいな度会町になるよう、度会町ボランティアグループ連絡会は活動を続けていきます。



ゴミを拾いをする
ボランティア

ボランティアのつどい&ユニセフ募金

12月11日（土）にボランティアの集いを度会町民体育館で開催し、23名の町内のボランティアが参加しました。この集いは、度会町ボランティアグループの会員の交流を目的に毎年開催しています。

今回は、三重県ユニセフ協会の方を講師として招き、皆さんが毎年活動として取り組んでいるユニセフ募金

について学びました。ユニセフの取り組みや、集まった募金の使い道などを詳しく理解することができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、街頭募金は控え、各グループの定例会時などで募金をよびかけました。集まった金額の12,234円は、三重県ユニセフ協会へ贈らせていただきました。

その後、レクリエーションで楽しく会員同士の交流を深めました。参加者より「久しぶりに交流する機会ができて嬉しかった」「色々なレクリエーションが体



※写真撮影時以外はマスク着用しています。

レクリエーション
をする参加者



験できてよかった」との声をいただきました。

度会町ボランティアグループ
よりユニセフへ寄附

ハーツ石鹸作りでリフレッシュ



～度会町介護者の会～

12月21日に度会町介護者の会のリフレッシュ事業があり、会員5名が参加しました。

今回は松阪市にある『松阪農業公園ベルファーム』へハーツ石鹸作りを体験に行きました。

久しぶりの会に皆さん和気あいあいとおしゃべりしながら作業を始めました。

石鹸に食紅で色付けをする作業では2色混ぜて違う色を作ったり、たくさん入れて濃い色にしたりと素敵な作品がたくさんでき「その色どうやって出したん？」「使うのもったいないな」と話されていました。

その後施設内にあるお店で買い物を楽しみ帰路につきました。



出来上がった
石鹸

度会町老人クラブ連合会 単位クラブ会長会議

11月25日に中央公民館にて度会町老人クラブ連合会単位クラブ会長会議が開催され、本部役員含め、29人が参加しました。

今回は、三重県環境生活部 消費生活センター消費生活相談員 尾崎靖様を講師に招き、「消費トラブルとその対処法」についての研修を行いました。地域に住む高齢者が巻き込まれやすい消費トラブルの事例をDVDにより学んだ後、その対処法についてを教えてくださいました。トラブルに巻き込まれないためには、地域の見守りの目がとても大切ということを知りました。

次に、度会町食生活改善推進協議会の皆さんから「高齢者の低栄養予防について」についてのお話をさせていただきました。高齢者が低栄養状態になると、筋肉量が減少し骨折しやすくなったり、免疫機能の低下や認知機能が低下する恐れもあります。低栄養予防の対策として、毎日3食の食事

【功労者】

田口親交会 山根 たま様
棚橋老人クラブ 山本 見江様

【長寿者表彰 50音順】

96歳 ※昨年度申請漏れ
大西 愛子様 (長原)
長尾 和助様 (葛原)
西村 ふじへ様 (葛原)

95歳 北川 さち様 (田口) 中村 慶治様 (上久具)
坂本 行夫様 (立岡) 橋本 美代様 (中之郷)
徳力 寛様 (立岡) 山下 ひさ様 (柳)



をバランスよく食べ、動物性のたんぱく質を十分に摂取することにより、健康寿命を延ばしていくことができるそうです。栄養補助食品のサンプルなどを参考に、予防対策について分かりやすく解説していただきました。

また、今年度は老人クラブ連合大会が中止となったため、長寿者の表彰はこの会議において執り行なわれました。

今年度は、功労者2名、長寿者9名の方が表彰され、連合会長より各単位クラブの会長に賞状が手渡され、会議は終了しました。



消費者トラブルの話を聞くみなさん

無料法律相談のお知らせ

日時 2月16日(水)

午後1:30~3:30

場所 度会町地域福祉センター

相談員 弁護士 北岡雅之 氏

※事前に度会町社協へ予約が必要です。



1日 食事サービス
4日 食事サービス
8日 食事サービス
15日 食事サービス
16日 無料法律相談



手作りのクリスマス会



～障がいデイサービス～

12月17日(金)に障がい者デイサービスで『クリスマス会』が行われ、利用者8名と職員3名で楽しいひと時を過ごしました。

今年も楽しいクリスマス会にしようとみんなで話し合ってきました。今年はツリーやイラストの塗り絵で室内をきれいに装飾しました。時間はかかりましたが利用者の皆さんとわくわくしながの準備となりました。

楽しみの食事も皆さんのリクエストにより焼きそば、焼肉、チャーハン、ケーキを作ることにしました。

皆で食材の買い出しにも

行き、職員と一緒に調理をしました。「何をしたらいいの?」「上手く出来るかな?」と言っていました。調理が始まると女性陣の手際の良さが一目でわかりました。一方男性陣は慣れない手つきでひやひやすする場面もありましたが上手く出来てよかったと満足そうでした。

午後からはケーキ作りに挑戦しました。スポンジにフルーツを挟み、生クリームを塗り最後に苺を飾り自慢のケーキが出



来ました。「自分で作ったのは美味しい」と笑顔が溢れていました。

これからも利用者の方が楽しんで頂けるよう職員一同頑張っていきます。



「薬との上手な付き合い方」



～介護教室に8人が参加～

12月6日に中央公民館で介護教室が開催され8名の方が参加しました。

介護教室は、介護者のみなさんが介護に関する知識や技術の勉強会を行ったり、介護者同士の交流を図ることを目的として開催しています。

今回は『ココカラファイン薬局日赤前店』の薬剤師

を講師にお招きし、『薬との上手な付き合い方』という内容でした。

まず初めに薬の基礎知識についてクイズを交えながらお話していただきました。似た名前の薬でも、成分や量が違うので注意が必要と教えて頂きました。また「薬を水以外の飲み物で飲むとどうなるか?」「水の量が少量だとどうなるか?」など実験も交えながら説明していただきました。その他にも薬の飲み間違い防止についてや薬の保管方法についてわかりやすくお話していただきました。



参加者の方は「気にせず他の飲み物で飲んどったわ」「同じ名前でも成分が違うなんてしらんだわ。勉強になったわ」など話され、好評に終わりました。

今後も介護する側される側お互いの心身の負担が軽くなるような介護について学んで頂ける場となればと思います。



水以外で薬を飲むと?
の実験の様子

